

全国患者図書サービス連絡会 講演会

趣旨 超高齢社会となったわが国では、2人に1人はがんになり、3人に1人はがんで亡くなります。超高齢社会であるからこそ、子どもたちを心身両面でサポートすることが何より大切です。今回は、まず病気の子どもの成長・発達をサポートする活動、小児がんの栄養を多職種でサポートする活動の紹介をいただきます。そして特別講演には、親ががんになった時に子どもにそのことをどう伝えるのか、医療と教育を融合した活動で注目を集めている東京女子医科大学がんセンター長の林和彦先生をお招きして、子どもへのがん教育の実践とその成果についてご紹介いただきます。ぜひお誘いあわせの上、ご参加ください。

日時 2018年3月3日(土曜日) 13:00~17:00 (受付開始 12:30)

場所 東邦大学医学部 講義室

司会 神奈川県立こども医療センター アレルギー科 高増哲也

13:00-14:00

講演1 東邦大学大森病院 病気の子どもの持つ親の会「ひだまりの会」の活動紹介

講師 「ひだまりの会」代表 義村 みつ

14:00-15:00

講演2 小児がん栄養プロジェクトチームの活動紹介

講師 神奈川県立こども医療センター 薬剤科 甲斐維子

15:15-17:00

特別講演 今、学校で始まるがん教育：発達段階に応じたがん教育の実践とその成果

講師 東京女子医科大学 がんセンター長 林 和彦

講演会参加費、会員：1000円、非会員：1500円 学生：500円

興味のある方はどなたでもご参加できます

参加申込：次の項目を記して、下記メールアドレス宛へお申込み下さい。

1) 記入項目①お名前、②所属、③e-mailアドレス

2) 送信先：全国患者図書サービス連絡会事務局

E-mail: info@kanjatosho.jp

○問合せ先

全国患者図書サービス連絡会

HP: <http://kanjatosho.jp/index.html>

事務局 E-mail: info@kanjatosho.jp